

今週の大阪・関西万博 **週報** (11/19～11/25)
 ～ 開催まで あと **138** 日です! ～



1. 参加国の状況

- 11/19(火)、チリは、同国パビリオン内に展示予定の先住民から伝わる伝統的な織物「マクン」を披露。チリ国内の 200 人以上の織り手が製作したもので、年内に日本へ向けて発送される予定。



出典: <https://www.prochile.gob.cl/noticias/detalle-noticia/2024/11/19/tejedoras-mapuches-entregan-el-manto-de-chile-para-participaci%C3%B3n-en-expo-osaka-2025>



【現在の参加国等の状況】 (11月21日現在)

- ・ 170 の公式参加者 (161 か国・9 国際機関) が参加表明済み。
 - うち、公式参加契約締結済: 144 (138 か国・6 国際機関)
 - うち、単独館: 71 (68 か国・3 国際機関)
 - 共同館: 99 (93 か国・6 国際機関)

2. 今週・先週の主な活動

- 11/21(木)、博覧会協会は大屋根リングの夜間照明確認会を実施し、全周を試験的にライトアップ。暗闇の中を光の輪のように幻想的に浮かび上がる様子をメディアにも初公開。なお、開幕中は毎夜、日没から閉園までライトアップを実施予定。



写真提供：博覧会協会

出典：博覧会協会公式 X https://x.com/expo2025_japan/status/1859568525914099969?s=46&t=5Qn-2LhLb1GEHGIQYAhIXw



- 11/13(水)～15(金)、萩川・観光庁長官は、イタリア・フィレンツェで開催された G7 観光大臣会合に参加し、全体会合の中で大阪・関西万博について説明。議長国イタリアはじめ、G7 各国とEU の担当閣僚らとの個別会談においても、ミャクミャクぬいぐるみを贈呈して万博をPR。



(写真提供：G7 ITALIA 2024)



萩川観光庁長官とイタリアのダニエラ・サンタンケ観光大臣
(写真提供：観光庁)

□ 11/20(水)～24(日)にかけて、博覧会協会は、中国で万博のプロモーションを実施。

- ・ 11/20（水）には北京市で開催された「秋の交流会」（在中国日本国大使館主催）に万博 PR ブースを出展。当該イベントでは金杉大使がミャクミャクとともに約 540 名の招待客へ万博を PR。



写真提供: 博覧会協会

- ・ 11/22（金）～24（日）には、中国・上海市で開催された中国旅行業界における最大規模のイベント中国国際旅游交易会（CITM2024）に万博 PR ブースを出展。上海万博の開催実績もあり万博の認知度が高く、航空便による大阪へのアクセスが比較的容易であることも相まって、ブースは盛況。



写真提供: 博覧会協会

- 11/20(水)、内閣官房(国際博覧会推進本部事務局)は、名古屋市にて万博をテーマにしたシンポジウムを開催。伊東・万博担当大臣がビデオメッセージで開会挨拶の後、大村・愛知県知事、嶋尾・愛知県商工会議所連合会会長が挨拶。大阪・関西万博の見どころや愛知県内での取組を紹介するとともに、愛・地球博のレガシーと大阪・関西万博への継承についてパネルディスカッションを開催。



写真提供: 内閣官房国際博覧会推進本部事務局

- 11/22(金)、札幌市で開催された「さっぽろホワイトイルミネーション」(「日本三大イルミネーション」の一つで、例年約 170 万人が来訪)の点灯式に、ミyakumiyakuが登壇し、大阪・関西万博を PR。



写真提供: さっぽろホワイトイルミネーション実行委員会

□ 11/18(月)から20日(水)にかけて、内閣官房(国際博覧会推進本部事務局)は、全国各地で「EXPO スクールキャラバン」を実施。今後も全国各地で継続して実施予定(後掲の図表参照)。

- ・ 11/18(月)、長崎市立桜馬場中学校にて、ウスビ・サコ 博覧会協会シニアアドバイザー が万博についての出前授業を実施。生徒たちは、「だれもが住みやすいまちづくり」をテーマに、ユニバーサルデザインについて学習。



写真提供:内閣官房国際博覧会推進本部事務局

- ・ 11/20(水)、埼玉県立朝霞高等学校にて、落合陽一 テーマ事業プロデューサー が出前授業を実施。シンセサイザーの奏でる音や AI との対話を通じて、「遊び」と「学び」の垣根を取り払い、未来社会のあり方を考えさせるもの。



写真提供:内閣官房国際博覧会推進本部事務局

- 11/25(月)、博覧会協会は、JNTO(日本政府観光局)との連携事業として、デジタルアートを活用した初めての海外向けプロモーションを開始。万博のテーマに関連する地域の魅力を水墨画で描いたイラストを世界中の旅行者に配布し、万博への来場や地方の観光地への誘客を促進する。



【出典】<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20241125-01/>

<今後の予定>

- 11/30(土)～12/1(日)：『想像以上！を、体験だ！まわる！EXPO PLAYPARK』@イオンモール徳島 1F「UZU コート」

【出典】<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20241122-04/>



- 11/28(木)：「万博教室 in 森ノ宮医療大学」

【出典】<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20241113-01/>



- 12/5(木)～8(日)：「第30回マンガバルセロナ」@スペイン・バルセロナ

【出典】<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20241122-00/>



□ EXPO スクールキャラバンの当面の実施スケジュール等

日時	学校名(授業実施主体)
2024/11/25(月)	大田区立大森第七中学校(バンダイナムコホールディングス)
	香川県立小豆島中央高等学校(FOOD & LIFE COMPANIES)
2024/11/26(火)	尼崎市立常陽中学校(神戸製鋼所)
	山形県立南陽高等学校(三菱総合研究所)
2024/11/27(水)	愛知県安城市立新田小学校(電気事業連合会)
	蒼開中学高校(クボタ)
	奈良市立東登美ヶ丘小学校(ニチレイフーズ)
2024/11/28(木)	品川区立荏原第五中学校(福岡プロデューサー)
	東京都立神代高等学校(きんでん)
2024/11/29(金)	福島県福島市立北沢又小学校(電気事業連合会)
	市川市立二俣小学校(前田道路)
	西宮市立高須西小学校(川崎重工)
2024/12/2(月)	川島町立つばさ南小学校(パナソニックホールディングス)
	大島町立さくら小学校(商船三井)
	中富良野町立中富良野小学校(KDDI、日立製作所)

3. チケット販売の状況

◇ チケット販売枚数 : 736万2,828枚 (2024年11月20日現在)

<公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会のホームページはこちら>

<https://www.expo2025.or.jp/>

